



# 港北区の未来像を探る講演会



## 「政令都市における区のあり方を考える」

横浜市のみならず、指定都市の行政区画としての「区」の制度や役割を正しく理解することは、かなり難題です。旧来からの東京都特別区(23区)制度に加え、近年の特別自治市制度構想や大阪都構想等の影響で、それを理解することはさらに難しくなっているといえます。

特に、横浜市「港北区」は、全国に175存在する政令都市の行政区のなかでも、最大の人口を有しています。その意味でも、「港北区」は、リーダーシップを発揮し、全国のモデルとなる制度や政策等を展開する必要があると思われます。

このような状況を踏まえて、港北区の「区」としての役割を一般市民の皆様はもとより、**将来を担う高校生や大学生の皆様**にも正しく理解してもらい、その役割を自治体内分権の視点等からも考えていただきたいと思えます。

今回の講演会の登壇者3名は、いずれも日本地方自治学会において理事職にあり、専門的な観点から分かり易く解説していただきます。どなたでも参加可能ですので、奮ってご参加ください。

講師：明治大学 教授 牛山 久仁彦

討論：日本大学 教授 / 政策マネジメント研究所 理事 福島 康仁

司会：ハリウッド大学院大学 教授 / 政策マネジメント研究所 理事長 外山 公美

\*10分程度の企画趣旨説明、1時間程度のご講演、10～15分のコメントの後、10分程の休憩ををさみ、質疑応答を予定しています。

日時：2022年1月22日土曜日 午後3時～午後5時

開催方法：**オンライン方式(ZOOM使用予定)**にて実施します。

参加費：無料

\*受講希望者は、下記メールアドレス又はQRコードから**件名に「2022年1月22日講演会参加希望」**と明記して、**ご氏名とご連絡先メールアドレス**をご送信ください。折り返し、必要な情報を返信いたします。

office@policy-npo.org

主催：特定非営利活動法人 政策マネジメント研究所

後援：横浜市港北区

申込用 QR コード：



\*この講演会は、横浜市港北区地域のチカラ応援事業の補助金を受けて実施しています。